

平成30年度 農業科(ハイテク農芸科)

| | | | | | | | |
|-------|----------|----|----|-----|-----|----|-----|
| 教科 | 農業 | 科目 | 果樹 | 単位数 | 3単位 | 年次 | 3年次 |
| 使用教科書 | 実教出版「果樹」 | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

果実生産の役割と動向、果樹の特性と栽培技術、果樹の栽培と果実の生産、果樹経営の改善、果樹生産の実践について、座学・実習・ワークショップ等を通しながら科学的な考え方や知識・技術を身に付けます。実習では日々変化する果樹をよく観察し、積極的に取り組みましょう。

2 学習の到達目標

- ・果樹生産と経営に必要な知識と技術を習得する。
- ・果樹の特性や果実の生産に適した環境を理解する。
- ・果樹の品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|--|--|--|---|--|
| 観点の趣旨 | 果樹生産と経営、果樹の特性や果実の生産に適した環境への理解、果樹の品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を育むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けていく。 | 果樹生産と経営、果樹に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。 | 果樹生産と経営、果樹に関する基礎的な技術を身に付け、果樹の品質と生産性の向上及び経営改善に関して合理的に計画し、その知識や技術を適切に活用している。 | 果樹生産と経営、果樹に関する基礎的な技術を身に付け、果樹の品質と生産性の向上及び経営改善の重要性を理解している。 |
| 評価方法 | 学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、実技 実習記録表 レポート、発表 自己評価 等 | 学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、実技 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等 | 学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、実技 実習記録表 レポート 定期考査、実技テストの結果 自己評価・相互評価等 | 学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、実技 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4 学習の活動

| 学 期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|-------------|-------------|--|---------|---|---|---|---|--|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1 学 期 | 果樹生産の役割と動向 | ○果樹生産の役割と動向 ・果実の生産と利用 ・果実の需給の動向 | ○ | ○ | | ○ | a:果樹の学び方、果樹の生産や栽培技術について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 | 授業観察 ノート レポート 実技・態度発表 定期考査 |
| | 果樹特性と栽培技術 | ○果樹の特性と栽培技術 ・果樹の種類と特徴 ・果樹の生育と整理 ・栽培環境と生育の調節 | ○ | ○ | | ○ | b:果樹の学び方、果樹の栽培について、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 | |
| | 果樹生産の実践 | ○果樹生産の実践 | ○ | | ○ | ○ | c:果樹の学び方、果樹の栽培について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:果樹の学び方、果樹の栽培について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 | |
| 2 学 期 | 果樹の栽培と果実の生産 | ○果樹の栽培と果実の生産 ・果樹の栽培的、経営的特性 ・苗木養成と開園・更新 ・栽培管理と商品化 ・施設の利用と栽培技術 | ○ | ○ | | ○ | a:果樹の栽培と果実の生産について関心をもち、意欲的に学習に取組もうとしている。 | 授業観察 ノート レポート 実技・態度発表 定期考査 |
| | 果樹の特性と栽培技術 | ○果樹の特性と栽培技術 ・果樹の種類と特徴 ・果樹の生育と整理 ・栽培環境と生育の調節 | ○ | ○ | | ○ | b:果樹の栽培と果実の生産について、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 | |
| | 果樹生産の実践 | ○果樹生産の実践 | ○ | | ○ | ○ | c:果樹の栽培と果実の生産について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:果樹の栽培と果実の生産について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 | |
| 3 学 期 | 果樹経営の改善 | ○果樹経営の改善 ・作業体系の改善 ・生産と流通の改善 | ○ | ○ | | ○ | a:果樹の栽培や果樹経営について関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。 | 授業観察 ノート レポート 実技・態度発表 定期考査 |
| | 果樹生産の実践 | ○果樹生産の実践 | ○ | | ○ | ○ | b:果樹の栽培や果樹経営について、課題を見い出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:果樹の栽培や果樹経営を取り巻く諸課題について検討する基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:果樹の栽培や果樹経営について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 | |

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現

c:技能

d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けています。